

松島町教育委員議事録（令和4年12月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和4年12月23日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員、安倍七恵委員、佐藤晴子委員、小澤晴司委員
- 4 説明のため出席した者
千葉忠弘教育次長兼課長、土井弘通生涯学習班長、岸淳一学校教育班長、三品隆教育指導専門員、赤間香澄中央公民館長、熊谷賢学校給食センター所長、金津晶子学校教育班主査
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 令和4年12月23日（金曜日）午前9時30分 開会 （録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 佐藤委員・小澤委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 - (3) 令和4回松島町議会定例会について
 5. 協議事項
 - (1) 令和5年1月定例会について
日程案：令和5年1月26日（木）午前9時30分 松島町役場3階 大会議室
 6. その他
 7. 閉会

6 議 事 録

1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕皆さんおはようございます。（「おはようございます」の声あり）

これから松島町教育委員会令和4年12月定例会を開会いたします。

開会の挨拶を内海教育長よりお願いいたします。

〔内海教育長〕皆さんおはようございます。（「おはようございます」の声あり）

今日で学校関係、幼稚園も終わりで、無事に大きな事故なく1年過ごせたこと、本当にありがたいなと思っております。

今日、子どもたちの活躍したことをたくさん報告できることをうれしく思っています。また来年よろしく願いますとともに、今年最後の定例会となりますので、どうぞ忌憚のないご意見をお願いしたいと思います。以上でございます。

〔金津主査〕ありがとうございました。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認について、11月定例会の議事録につきまして配付している資料のとおり承認ということよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

では、定例会終了後に署名をお願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕続きまして、3番、議事録署名委員の指名となります。

今回は、佐藤委員と小澤委員を指名させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕続きまして、4番、報告事項に移ります。

(1) 一般事務報告について、学校教育班からお願いいたします。

〔岸班長〕それでは、学校教育班の行事報告からご説明いたします。

資料1ページになります。

主な行事について説明いたします。

12月2日から6日にかけて、松島町議会定例会が開会されました。議会の詳細につきましては、この後、(3)番のほうで報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

3日土曜日、町内各幼稚園で生活発表会が行われ、劇や踊りなどを披露しております。ご覧いただいている方もいるかと思いますが、ホームページのほうにそちらの活動状況を載せておりますので、時間のあるときにご覧いただければと思います。

6日火曜日、小中ふれあいタイムが実施されまして、町内全ての6年生が中学校に行きまして、授業を見たり、生徒会活動や部活動について直接先輩から説明を受けて、4月からの中学校生活に向けた準備を行ったところです。

13日火曜日から14日水曜日にかけて、長崎県の教育庁から参事と指導主事の先生2名が、今年から始めました子ども国際観光科の視察に来られました。こちらの内容につきましては、この後、教育長報告の中でさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それから、先ほど挨拶にもありましたが、23日、本日ですが、各小中学校で2学期の終業式が行われておりまして、あしたから約2週間の冬休みに入ります。

行事報告については以上となります。

続いて、行事予定です。

資料2ページをご覧ください。

年明け1月4日、御用始めの日になりますが、午後から幼保合同研修会が行われます。幼児教育についての情報共有や発達障害の支援者向けセミナーを実施する予定となっております。

1月10日火曜日、各小中学校で始業式を予定しております。

続いて、1月23日月曜日、宮城県市町村教育委員・教育長研修会が岩沼市民会館で行われます。教育委員の皆様参加についてよろしくお願いいたします。

25日水曜日、令和4年度諸表簿指導が行われます。こちらにつきましては、各学校で作成している各帳簿につきまして、不備がないかどうか、仙台教育事務所の方に点検していただくものとなっております。

主な行事予定については以上となります。

〔金津主査〕続きまして、学校給食センターからお願いいたします。

〔熊谷所長〕それでは、学校給食センターから報告させていただきます。

行事報告の前に、先月の定例会で報告をいたしました異物混入の件の経過につきまして報告をさせていただきます。

11月25日、先月の定例会の後に、各小中学校の校長先生方に、今後、同様の事案が発生しないように、各学校におきましても施設等の点検など、再発防止へのご協力をお願いいたしました。

また、対象物の分析結果に関しましては、当初はご飯の納入業者が行う予定でしたが、実際、実施しないという回答がありまして、当方のセンターのほうで検査することになりました。

対象物につきましては、管轄する2つの保健所がありまして、そちらと納入業者を検査しましたので、こちらの手元に戻ってきたのが12月12日月曜日でした。その後、14日水曜日に検査機関に対象物を持ち込みまして分析検査を依頼いたしました。分析の検査につきましては、2週間から3週間ほど時間を要するため、今日時点では結果をお伝えすることはできませんが、結果につきましては、今後、次回定例会で報告できればと思っております。以上となります。

それでは、改めまして行事報告をさせていただきます。

11月26日から12月23日までの行事報告につきましては、本日23日が冬季休業による給食の提供最終日であります。

続きまして、12月24日から翌1月26日までの行事予定につきまして、1月10日火曜日からは松島第五小学校と松島中学校、11日水曜日からは全部の幼稚園、松島第一、第二小学校が給食を再開する予定となっております。以上となります。

〔金津主査〕それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

先ほど、教育長先生のご挨拶にもございましたように、大きな事故もなく本日が迎えられたこと、本当に良かったと思います。これは、教育長先生はじめ教育委員会の皆様の何かとご尽力いただいているたまものだと思います。感謝申し上げます。ありがとうございます。

2点申し上げます。

1点目は、小中ふれあいタイムなんですけれども、これはやはり中1ギャップの解消ということで、事前に入学前に顔を合わせていたり、あと中学校の様子を知り得たということは非常に重要なことであると思いますので、今後も引き続きぜひご継続いただければと思います。

それから2点目は、豊かな心の育成ということで、ホームページを拝見いたしましたときに、幼稚園では季節の行事というところで、サンタさんやクリスマス会であったり、そういったところで子どもたちのとても喜んでいる様子を拝見しました。また、もみの木教室のほうではミニコンサート、それから人形劇というところで何かと第三の大人ということで、ほかの方からご協力いただきながら、そういった体験をさせていただいていることは、子どもたちの心を育てていることだなということでは素晴らしいと思われましたので、また何かと皆様にご協力いただきながら、子どもたちの心を育てる教育というところでご尽力いただければと思います。以上です。よろしくをお願いいたします。

安倍委員

本日2学期終了ということで、私も安堵しております。冬休みも事故等ないように、親のほうでも気をつけて子どもたちを見守って始業式を迎えられればと思っております。今学期もありがとうございました。

ホームページの様子を見ていて、コロナがやはり浮き沈みを見せながら、また激しい猛威を振るっている中でも、調理実習だったり、理科の実験だったり、大縄跳びだったりという、その活動がどんどん通常化していく、コロナの中でどう対応していくかというのが過去の2年を持ちながら反映されて、体験、経験を積んでいった2学期というのはやはり大きかったなと思って見ていました。

先ほど話もありましたが、小学校の6年生が中学校に行くということは、やはり今までずっと6年間同じ学び舎で同じメンバーと一緒に共にやってきた、その安心した場所から、何も分からないところいきなり行って始めようというよりは、やはりそこで、6年生同士が集う場面はあっ

たとしても、新しい学び舎でどんな感じなんだろう、どんな授業なんだろうという雰囲気づくりを体感させてもらうというのは、本人もだし、親のほうとしても安心だなと見ていられる行事だと思しますので、ありがたいなと思ってホームページを拝見していました。また、地域の方も習字だったりとか、子どもたちに貴重なそういう自分の経験を教えてもらって、子どもたちも必死に、写真から一生懸命書いているんだなというのを微笑ましく見ていました。来年もそういった地域の方々とかのお力も借りながら、子どもたちがどんどんどんどん飛躍していけばいいなと思っております。以上です。

鈴木委員

今日が最後ですか、終業式ですかね。事故なくてよかったなと、本当に思っています。

それで、ちょっと確認なんですけれども、さっきの給食の異物混入、何もなくてよかったんですけども、分析を今依頼していると。分析というのは材質ですか、素材ですか、これは分析センターですか。どこに依頼しているかというのを1つ、ちょっと確認と、もう1点、給食業者はそれはちょっとできなかった、お断りされたということなんですけれども、その素材が分かってもどこで、その混入経緯ですかね。何というんだろう、まさか意図あってそうしているわけじゃない。何かそこは誰がどうやって確認できるのかなと。素材の分析が、例えばこの材料がステンレスの何だったということが分かっただけで、それってあまり何かの役に立てばいいんですけども、そこをどういうふうに今後ね、事故なくというか、そのところをちょっと1つ教えていただきたい。今後どのように、素材の結果が分かった場合。そこをちょっと教えてください。

熊谷所長

分析に関しましては、金属というか、丸い球体の物ではあるんですが、ちょっと磁気を帯びていまして、材質というか、素材をまず分析というか、どのような物かというのを、成分というのを出すということで。

鈴木委員

金属がステンレスなのか何なのかということ調べてもらおうと。

熊谷所長

そうですね。見た目ではあるんですけども。あと、こちらとしてもあまり触らないようにしていましたので、材質とかもはっきり今は分かりませんが、あとは宮城県の教育事務所のほうからも分析をしたほうがいいということでの連絡が来ていましたので、それも含めまして、何だったのかというのは分かる範囲では調べなきゃいけないかなというところで調査しています。

鈴木委員

問題は、私が知りたいのは、先ほど業者の方が分析は彼らの仕事じゃないということでお断りされたというけれども、混入経緯なんです、私が知りたいのは。混入がどの場所で給食に混ざったかというかね。

熊谷所長

混入の場所は特定できていないです。業者ではもう全部も調べ尽くした上で、業者の中の搬入業者とか松島だけじゃなくて、古川の11ぐらいの中学校と、あと美里もやっています、全部確認しまして、可能性があるところは全部確認しております。

鈴木委員

結局は素材が分かってもどこで混入したかは分からないんだ。

熊谷所長

素材がどういったものかによってまた出てくるとは思うんですが、現状、あの形状のものとかは、機械とか各学校施設等にあるものではないということで。

鈴木委員

よくその方分かったね、食べる前これ異物だねというの。何かあったらこのままでは済めないですよ。経緯が分からないと言えないと思うよ。もし何か飲んじゃったり、そのお子様に異常が出てきたら、いや、混入経緯調べたけど分からなかったやなんて言っていられないような気がしています。

千葉教育次長
兼課長

鈴木先生、給食の業者で、まずは混入物が何なのかということのをまず調べています。それと、業者でその物がある、例えば機械とかそういうものがないのかということのをまず調べます。

鈴木委員

今度そっちのほうに行くわけだ、素材が分かれば。

千葉教育次長
兼課長

はい。それから、業者から、ご飯に入っていたものですから、ご飯というのは業者から入ったまま給食センターに届きます。それで、そのまま学校に送っているのが現状なので、うちの給食センターでもそういう部品があるかないかというのも確認しています。さらに、さっき所長から報告があった、学校にももしかしたらそういう、顕微鏡の機材とか何かそういう球体の学校の勉強道具とかに何かないかというのを学校でも調べてもらって、あらゆる角度からまずは調べてみましょうということで、今動いているところなんです。

鈴木委員

そうですね。では、結果が分かったら関連する方たちと1回集まって、何だったのかねというのをやはりやったほうがいい。それで不明だったらやむを得ない。

千葉教育次長

そこまで、やれるところまでやって、結果、正直どこで入ったのかは、どこまで究明できるか

兼課長 は定かではないですが、やれるところまでまずやってみると。
鈴木委員 やってみるといことが大事です。
千葉教育次長 はい、ありがとうございます。
兼課長
赤間館長 ご飯は給食センターには入りません。直接学校に届けられます。直行です。
鈴木委員 給食センター経由しないで、ダイレクトに業者から学校に行く。
千葉教育次長 私、言い方間違えました。
兼班長 ただ、給食センターも保健所のほうで調べてもらったことはありますので。すみませんでした。

〔金津主査〕 そのほかございませんでしょうか。

それでは、報告を続けます。

生涯学習班からお願いいたします。

〔土井班長〕 それでは、生涯学習班の行事報告並びに行事予定をご説明させていただきます。

資料4ページをお開きいただければと思います。

行事報告のほうから説明させていただきます。

11月27日に第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会、いわゆるクイーンズ駅伝が文化観光交流館前をスタートして、無事開催できたところでございます。開会式のセレモニーとしましては、五大堂太鼓さんの太鼓の披露とかもあって、全国放送とかで流れたところかなと思います。

続いて、12月3日はみやぎジュニア・リーダー交流会ということで、これは花山青少年自然の家で1泊2日で、中学校1年生の2名が参加しているところでございます。

11日、18日、20日につきましては、特別名勝松島保存活用計画(案)に係る説明会ということで、本郷地区、手樽地区、松島地区のほうで説明会を実施しております。まずこちらのほうですけれども、ちょうど「特別名勝松島」という文化財がありまして、例えば家の建て替えとか、そういう際に現状変更という手続を皆様に、エリアにかかっているところはいただいているんですけれども、その計画が約10年期単位で見直しになっております。それで、昨年から見直しを県で始めているんですけれども、今年度策定期間にかかっています、計画案が県のほうで出来上がったので、各地区に出向いてご説明をさせていただいているところで、説明のほうはこちらの資料を地区のほうで使ってご説明していますので、これを全部説明してしまうと30分も40分もお時間を頂戴してしまうので、こちらのほうの変更点については、大変申し訳ございませんが、後ほどゆっくり見ていただけるとありがたいかなと思っております。

大きなところとしましては、一番は名称なんですけれども、今までは「保存管理計画」ということで、景観を守る管理の面に重点を置いておりましたが、今年度の見直しにおきましては「活用計画」ということで、今度は景観を活用しながら運用していくというところで、活用の部分が大きく盛り込まれている内容となっておりますので、あとは参考までに、後ほどこちらの資料をご覧いただければ、お願いしたいなと思っております。

続けます。

23日、本日になりますけれども、午後に、第3回松島まるごと学推進委員会ということで、役場のほうで担当の学校の先生たちに集まっていただいて、これまでの検証、子どもたちのアンケートだったり、あとは先生のアンケート、さらには社会教育委員のほうにそちらの報告をさせていただいておりますので、そちらの人たちの評価検証の内容を伝えながら、これまでの検証と3学期に向けての助成のことは行っているところでございます。

行事予定のほうになります。行事予定は、12月28日から1月4日までなんですけれども、松島運動公園の公園施設、さらには温水プール、B&G海洋センター、あとグラウンド関係ですね。そちらのほうは年末年始のため、休館・休園ということで、その間にまたメンテナンス等行う部分はやっていくような形となっております。

1月15日、こども落語体験・落語会ということで、参考までにこちらのチラシをお配りさせていただきました。こちらは昨年からやっている事業で、芸術文化に子どもたちに触れる機会を作りたいということの中で、一番下に書いているんですけれども、公益社団法人落語芸術協会というところからお声がけをいただきまして、こちら、笑点とかで有名な春風亭昇太さんが会長を務める団体なんですけれども、そちらのほうで各市町村で落語に触れる機会をつくっていただけるということで、本町では昨年に引き続き今年も子どもたちの落語体験をやって、それで、その後には誰でも入れる落語会のほうを1月15日に予定しているところでございます。ぜひ、こちらの会を通じて、広く落語ということ、芸術文化に触れていただければなと思っておりますので、落語会のほうはどなたでも参加可能ですので、ぜひ教育委員の皆様も新春行事らしくご参加、ご興味のある方はご参加よろしく願いたいなと思っております。

続いて、1月20日、こちらは同じく特別名勝松島の説明会になりまして、高城区で行われるところでして、最後、

1月中旬と書いておりますが、こちらの日程が決まりまして、1月25日は磯崎地区で同じく説明会を実施する予定としております。以上でございます。

〔金津主査〕続きまして、中央公民館からお願いいたします。

〔赤間館長〕まず、行事報告のほうになります。

12月7日、第3回成人式実行委員会が行われました。

続きまして、行事予定になります。

12月27日、第4回成人式実行委員会が行われる予定となっております。この日に最終リハーサルを行う予定となっております。

続きまして、12月29日から1月3日でございますが、公民館、文化観光交流館、勤労青少年ホーム、野外活動センター並びに地域交流センターについては休館となります。

1月8日日曜日です。第74回松島町成人式（二十歳を祝う会）が行われます。今のところ、111名の新しい成人者をお祝いする会となっております。既にご案内させていただいておりますが、教育委員の皆様には出席方よろしくお願いいたします。

同じく1月8日日曜日に第7回分館長会議を予定してございましたが、コロナなどの影響で、協議した結果、1月26日木曜日に変更となっております。以上でございます。

〔金津主査〕それでは、生涯学習班及び中央公民館等の報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(2) 教育長報告

〔金津主査〕では、続けさせていただきます。

(2) 教育長報告について、内海教育長、お願いいたします。

〔内海教育長〕私のほうからは、資料があるのとならないのとはばらばらになっていて申し訳ないんですけども説明したいと思います。

まず、これをご覧いただければと思います。

これが長崎県の教育庁、県の教育委員会がうちの子ども国際観光科について似ているということで、やり方を学びたいということで、長崎県の、先ほど岸班長が言ったように、参事さんと指導主事2名が来て、小学校の授業を、第一小学校は5年生、第二小学校は3年生、第五小学校は1年生、1、3、5の授業を全部見ていきました。そして、持ち帰って参考にしていきたいという話でございます。

長崎のほうも、やはり、うちと同じように観光立国というか、世界のゲートウェイ、出島とかあるので、外国との門戸は非常に開いているところなので、うちのインバウンドの外国人がいらっしゃると若干似ています。ゲートウェイ政策、ゲートウェイプロジェクトみたいな感じで、英語をどんどん推進していきたいということでございます。しかも、次のページをご覧ください。英語発信力の強化をしましょうということで、英語に相当力を入れていくということです。ただ、長崎県は、やはり宮城県と同じように学力が少し低迷しているところで、これからちょっと大変な道のりかなという話でございます。

あと、3枚目以降は、子ども国際観光科の英語の授業をするグッズとか、あと指導案、そういうので、今やっている段階の授業をお見せしましたので、指導案については、委員さん方はなかなかあれなんですけど、どういうことを英語の中に松島の観光として取り入れているかということだけ後で見ていただくと、結構、英語の授業の中に観光的な要素をいっぱい取り入れていますので、そうやって、これから10年間、子ども国際観光科関係をスタートしていきたいなと思っております。

これからも長崎県とは協力しようというなお話をしましたので、あっちは県で、こっちは町ですので、やり方そのままというわけにはいかないとは思いますが、お互い刺激し合いながらやっていきたいなと思います。

次は、資料にはないんですけども、1月21日、文科省のほうでいじめフォーラムみたいなものがありまして、そこに松島第一小学校のお子さんと保護者と先生、それから松島中学校の生徒と保護者と先生が参加して、全国の子どもたちとフォーラムを行うということで、宮城県代表みたいな形になっています。代表になった理由は、町全体でいじめ動画を作成し、しかも第一小学校は優秀、第二中学校も優秀ということで、全く町としていじめ撲滅に取り組んでいることということで行くことになりました。

1月21日、もしコロナで駄目だったらオンラインとなるらしいんですけど、私としてはぜひ行って、全国の子どもたちと一緒に意見交換やれば、その後の人生に、その後の人生まではあれなんですけれども、非常に大きな経験になるのではないかなと思っております。

それから、これも資料がないんですけど、松島第五小学校が図書館教育で優れているということで、県から推薦を受けて文部科学省のほうに書類が行きました。で、これから何の賞をもらうか分かりませんが、県から推薦を

受けるということは、たくさんある学校の中でも非常にありがたいことで、かなりの数を松島第五小学校の子どもたち本を読んでいるので、そういう点が評価されたんでないかなと思っております。

次が、これは事務でなかなかお話しすることはなかったんですが、今回改めてちょっとクローズアップさせていただきたいのは、事務担当の先生方の評価で、事務処理をしたときに事務所から来てチェックをかけるんですが、その中で4つの学校、つまり第一小学校から松中、事前調査、給与、旅費、総務関係、学校徴収金、各種団体費含む学事とかというところをみんなチェックしていくんですが、4つの学校とも全てAでした。だから、非常にきちんとした会計をなされているということで評価を受けました。これはあまり教育委員さんたちになかなか出てこない話なんですけど、ぜひ事務方の人たちも頑張っているということ、今年の最後なので理解していただければなと思っております。

それから、これをご覧ください。2月7日、私たち松島町教育委員会が主となって講演会を各市町村の教育長並びに教育委員さんに研修会を行うということで、講師が松島町教育委員会子ども支援アドバイザー、精神保健福祉士、しっかりした国の資格を持っている阿部正孝先生にご講話していただきます。

それで、松島町の学力が高いと私言っていたり、あるいは長崎県が学校視察に来たりするという反面、学校によっては発達障害を持っているお子さんがクラスがなかなか立ち行かない学級もあります。これ、正直にお話しします。そういう立ち行かない学級の中で、孤軍奮闘している先生方の苦勞と発達障害に対するお子さんへの理解をぜひ教育委員さんにも知っていただきたいなと思ってこの企画を立てました。

最初ぱっと見ると、何か統率取れていないんじゃないかと思われる学級があるんですけど、実はその中に4人も5人も障害を持ったお子さんがいる。コントロールが利かない。それで、周りから支援をすればいいんですけども、そういうような苦勞話も含めて理解していただければなと思ってこういう企画をしましたので、ぜひお話を聞いていただければと思います。

あと、幼稚園、そのうちホームページに載るんですが、幼稚園で22日、昨日ですね。お茶会をしました。まずいとか苦いとか言うのかなと思ったら、ちゃんとおててついて、お茶碗を抱え飲んだり、それから、きちんと礼したりして、第五幼稚園でやったんですが、非常に良かったと。やった先生も喜んで、園も喜んで、教育委員会が次長、私はちょっと行けなかったんで、次長とうちのスタッフが行ったんだけど、非常に良かったと。いつも元気いっぱいの子どもが静かに正座してお茶を飲む。これから、昨日もその後で園長会がございましたので、各園全部やっていこうということになりました。しかも、このほかにも幼稚園に力を入れて経験の拡大をいっぱいさせようということで、豪華な列車「四季島」を見学したり、いろいろあまりカリキュラムを、小学校と違って特に開けられるので、いろんな経験をさせていこうということでやっていきたいなと思っております。

それから、手前みそになるんですが、内外教育という、これですね。インタビューさせていただきますということで内外教育に記事が載りました。それで、昨日こういうものが来ましたので、今まで考えていたこと、やりたかったこと、いろいろ言っています。ただ、文字にすると結構力んで言っているみたいな感じに出ていますけれどもそんな気持ちはないので、来年も方向ぶれないで、しっかりした教育を展開していきたいなと思います。どうぞまた教育委員さんの方々にはご指導賜りますようお願いいたします。簡単ですが、私のほうは以上でございます。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、教育長からの報告についてご質問等ございますでしょうか。

(3) 令和4年第4回松島町議会定例会について

〔金津主査〕では続けます。

(3) 令和4年第4回松島町議会定例会について、事務局から説明願います。

〔千葉教育次長兼課長〕それでは、令和4年第4回12月定例議会についてご報告させていただきます。

今議会におきましては、教育関係関連議案が2件、それから補正予算審議、それから最後に一般質問が4件ございました。それぞれ簡潔にご説明させていただきます。

まず、議案についてですが、先月の定例会でお話ししました松島町立学校の設置に関する条例の一部改正、これは、認定こども園開設に伴う第二幼稚園の廃園の手続になります。それから、B&G海洋センター並びに町民グラウンドに係る指定管理者の指定についてでございます。補正予算も含めまして、全て可決となっております。

次に、一般質問でございますが、資料のほうを順次ご覧になっていただきたいと思います。

4人の議員から質問がありました。まずは、米川議員のほうから、児童の安全・安心な放課後の活動拠点を確保するにはという質問がございました。質問の趣旨は、放課後子ども教室の回数を増やせないか、また、放課後子

ども教室と留守家庭児童学級の一体化を実施することはできないかという内容でございます。

回答としまして、現在、3校全ての活動を同じスタッフで運営し、人数が限られていることから、現時点で回数を増やすのは難しい状況であることを報告した上で、一体型につきましては、小学校の余裕教室が確保できた場合において、学校内での留守家庭児童学級の実施について検討したい旨の回答を行ったところでございます。

次ページをお願いします。

小澤陽子議員から、子どもの食の安全と環境への配慮はという質問がございました。質問の趣旨は、食材の減農薬、有機栽培等、子どもたちの体に負担をかけない安全の配慮をしているかという内容でございました。

回答としまして、給食の米は化学肥料と農薬の使用を2分の1に節減して育てた環境保全米「ひとめぼれ1等米」を使用するなど、可能な限り農薬の使用量を抑えた食材を使用していること、また、今後もそれを継続していく旨の回答を行っております。

次ページをご覧ください。

櫻井靖議員から、時代に合わせた公共施設の整備をという質問がありました。質問の趣旨は、アナログ機器からデジタル機器への、公共施設において更新の必要があるのではないかという内容でございました。

回答としまして、音響機器や舞台照明などの装置は日々進化していることは認識しているところだが、全て最新化するには相当の改修費用が見込まれることから、現時点では難しく、次期設備更新時などに検討していきたいという旨の回答を行っております。

次ページをご覧ください。

今野章議員から、給食の無償化についてという質問がありました。質問の趣旨は、ここ5年間で給食を無償化する自治体が全国76自治体から200を超える自治体になっており、松島町でも検討すべきと考えるが、町の考えを伺うという内容でございました。

回答としまして、給食の無償化は一度実施すれば、将来にわたり継続しなければならない施策であり、極めて慎重に決めていかなければならないこと、また、国の方針として給食の無償化が認められ、財政支援がなければ実施することは難しい旨の回答を行っております。

以上、12月定例議会に係る報告を終わらせていただきます。

〔金津主査〕 それでは、ただいまの報告についてご質問等ございますでしょうか。

5. 協議事項

(1) 令和5年1月定例会について

〔金津主査〕 続けさせていただきます。

5番、協議事項に移ります。

令和5年1月定例会につきまして、日程案としまして、1月26日木曜日、午前9時30分から、松島町役場3階大会議室で予定をしております。この日程でよろしいでしょうか。

6. その他

〔金津主査〕 続きまして、6番、その他に移ります。

その他、何かございますでしょうか。

では最後に、全体を通しましてご質問等ございますでしょうか。

7. 閉会 午前10時15分

〔金津主査〕 それでは、閉会に移らせていただきます。

閉会の挨拶を鈴木教育長職務代理者よりお願いいたします。

〔鈴木教育長職務代理者〕

冒頭、教育長から説明ありましたように、今日で幼稚園も終業式ですか、そして冬休みに入っていく。正月が始まって、また1月10日あたりから学校が始まります。

今年、何も大きな事故もなく、そして、正月休みに入るわけですが、何もないことを本当に期待しております。それが一番なんです、今日はいろいろな活動を教育委員会で、さっきのお茶の会なんてすごい発想、これは教育委員会から提案されたんですか。（「教育長からです」の声あり）教育長から、すばらしい。ああいう経験というのは、小さいうちに松島地区の幼稚園、保育所、小学校等々でやっていくというのは極めて豊かな人を育てていく物すごい重要なことに取り組んでおられるなど本当にうれしく思っていました。

そして、もちろん事故がなく、そしてたくましく、豊かな子どもたちが育っていくような活動をこの教育委員

会が今年1年やってきたなというふうに改めて実感しています。ますますみんなで頑張っ、来年に向けていきましよう。

本当にどうもありがとうございました。（「ありがとうございました」の声あり）

〔金津主査〕以上をもちまして、松島町教育委員会令和4年12月定例会を閉会します。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和5年1月26日

委 員

委 員